

終始業式(校長講話要旨)



吉村洋一先生離任式

「苦しい時に頑張れるのが風越生。皆さんに期待しています！」



校長講話(要旨は右に掲載)



長野県教育委員会表彰(スノーボード)
2年 金澤木香さん



AFS 交換留学生オットー君自己紹介

○前期 生徒の皆さんの様子

前期、様々な場面でみなさんの様子を頼もしく見てきました。朝、図書館や進路学習室、教室などで始業前から勉強する姿や、グラウンドや体育館、教室や練習室などで部活動に打ち込む姿、生徒会では、風越祭・クラスマッチなどの行事や日常的な委員会活動に真剣に取り組む姿、その他にも、学校外の活動に前向きに、積極的に取り組む姿がありました。そうした仲間の努力や活躍をたたえ合い、励まし合う風越生でいてほしいと思います。

○なぜ「勉強」するのか

人間は、知らなかったことを知ったり課題が解決できたりしたときに、楽しさや嬉しさ、達成感を本来感じる生き物です。また今学んでいることは、私たちの先輩たちが苦勞して獲得してきた知識や知恵であり、これから皆さんがより良い人生を送るためや社会の課題を解決して、皆が幸せに生きること(個人と社会のウェルビーイング)に役立つものです。

○「やらされ感」しかない勉強は苦しい

テストや入試のためには、理解しただけでは不十分。理解を確認する毎日の復習や、覚えたことを定着させ、問題を早く正確に解くための「反復練習」は必須。その時、勉強を「ただやられている」と感じるととても苦しい。

○勉強の主導権は自分に！

好きな教科は必要ないかもしれないが、苦手な教科は、少しでも自分がコントロールできる勉強や時間を増やしていくと良い。短時間でも時間や場所を決めて毎日やる。ゲーム感覚で仲間と競争する。気の合う先生の研究室に毎日質問に行くなど。得意な教科は学校の勉強を越えて検定試験(英検、漢字検定、数学検定)に挑戦する。入試は自分が出題者の気持ちになるレベルになれば鬼に金棒。

○「質実勤勉」「自由闊達」

飯田風越高校は勉強も、生徒会活動や部活動も、一生懸命にやる学校。日頃の努力を大切に「質実勤勉」な風越生らしさを期待しています。

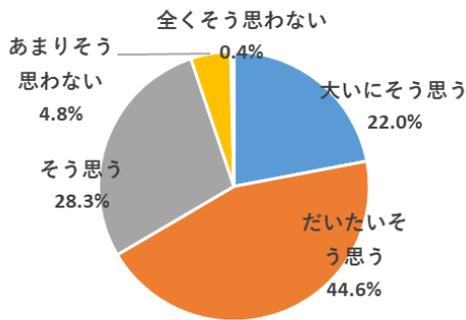
○最後に(風越高校が、皆が気持ちよく充実して学べる場に。)

- ・ペットボトルのポイ捨て、SNS へ不適切な写真掲載はしない。
- ・夏季の特別服装終了します。10 月から制服の正しい着用を。
- ・教室を最後に出る人は、廊下も含め窓閉め・消灯の気遣いを。
- ・地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに。

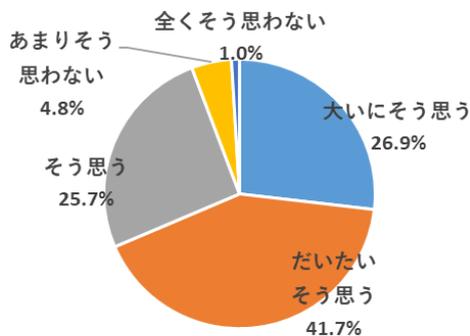
- 今年度、同窓会から進路指導室横の進路学習室にエアコンを設置してもらいました。

授業アンケート結果(概要)

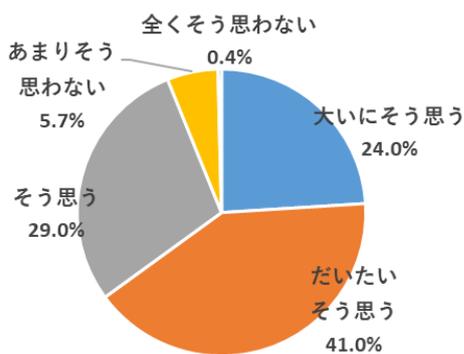
学校は、みなさんの興味・関心を引き出し、基礎学力の定着や専門性を高める授業を行っている。



学校は、個々の生徒を大切に、安心して過ごせる場所となるよう努力している。



全体として学校の教育活動に満足している。



7月下旬実施の「授業アンケート」結果の概要(学校全体)です。個々の先生に対するものについては夏休み明けに先生方一人ひとりと面談をしました。

○特徴

結果はおおむね「満足」というものでした。ただ左のグラフでは出ていませんが、授業や学校に対する満足度の「大いにそう思う」の割合が、1年生から2年生で大きく減少していました。自由記述(要望・意見、授業に対するコメント)がとても少なかったことも含めて課題と感じています。

○今後について

職員会議などでこの結果を共有して、授業改善の材料にしたいと思います。また、授業は教員だけで創るものではなく生徒のみなさんとともに創っていくものですので、次回では建設的な意見をもっと書いてもらいたいと思っています。そして学校としても、真摯に受けとめたいと思っています。

自由記述 (該当する教員や教科が不明なもの)

家庭での学習で使えるアプリなどがあったら導入してほしい。ICTをどんどん活用してもらいたいです。授業でのグループワークを増やして欲しいです。電子黒板などを使う時、わかりやすく良いのですが、端の席で先生に隠れてしまって見えない時や文字が小さくて読めない時があるので対処をして欲しいです(複数)。いつも為になる授業をしてください、ありがとうございます。黒板の字を大きく書いて欲しいです(複数)。成績の付け方を公平にしてもらいたい。ワークなど副教材と教科書の会社を揃えて欲しい(複数)。意味ないことやっていることが多いと思う。海外みたいに全員が話す機会をもっと増やしてほしい。受験で使わない科目での授業の自習を許可してほしいです。出来ればテストも配慮して下さいと嬉しいです。

飯田風越高校スクールミッション(原案)

長い歴史と伝統に育まれた質実勤勉・自由闊達を校風の基調とし、真摯に学業や諸活動に打ち込むとともに、南信州地域の多様な人たちと課題発見・課題解決に取り組む探究的な学びを通して、グローバルな視点を持ち、変化を恐れず力強く地域の未来を創造する人物を育てます。

長野県では、すべての高校が自校の「果たすべき社会的な役割」(スクールミッション)を示すことになりました。飯田風越高校ではこれまで、職員会議等での議論、生徒会役員生徒と学校評議員の皆さんとの意見交換を経て、このたび、上記のスクールミッションを決めだし、原案として県教育委員会に提出しました。生徒・保護者の皆さんにもここでお示しますので、ご意見・ご要望、ご感想等お寄せいただければ幸いです。